

式 辞

今日で2学期が終了、そしてあと6日で令和7年が終わります。令和7年は皆さんにとってどんな一年でしたか？

毎年恒例の今年を表す漢字一字は「熊」、次点は「米」でした。どちらの話題も今年のニュースでよく取り上げられたものです。熊からすると、生きるための食糧を求めて人里まで出てきています。人に危害を加えている事は、被害に遭われた方やそのご家族からすると許せないことですが、その状況を作り出しているのは人間であるという事実も忘れてはなりません。また、米の値上がりは、猛暑や気候変動による生産量の減少、肥料・燃料・人件費などの高騰が主な原因とされています。お米だけでなく、さまざまな食料品の値上げが家

計に大きな影響を与えています。

今年の日本の大きな出来事としては、大阪・関西万博が「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマに4月13日から10月13日の184日間、開催されました。また、日本国憲法が制定されてから初の女性総理大臣が誕生しました。

世界では国同士の争いや、国の中での紛争が続き、生まれ育ったふるさとを捨てて逃げる多くの人々、その日の食べ物にも困っている人々がいます。日本では11月の三陸沖地震、熊本県阿蘇地方地震、今月の青森県東方沖地震、大雨・台風による甚大な被害など、大きな災害が今年も各地で発生しました。私たちは悩みや心配事がありながらも、平和に暮らせている、生きているという有り難さを忘れずにいたいと思います。

2学期が本日で終わります。7月20日に夏休みが始まり、今日の終業式までの延べ日数は160日になります。この160日間、皆さんは自分たちの力と多くの方々の支援・協力で様々な場面で活動し、記憶・記録に残る大きな成果、そして一人一人が輝く場面を作り出してくれました。そして、各活動での経験を通して一步ずつ成長してきました。

皆さんが毎日の生活で土台作りをきちんと積み重ねている事、その努力に対してご家族や地域の皆さま方からの惜しみないご支援をいただいているからこそ、成長することができていると感じています。そこに対する感謝の気持ちを忘れないことと、「私は日常生活をきちんと積み重ねて土台作りを頑張っているか。」2学期の4か月を振り

返り、冬休みそしてまとめの3学期へとつながってください。

次に学年で今置かれている立場を確認しましょう。3年生は進路の実現に向けてラストスパートをかけていく時期になります。入試を終えた人も含めて、入試はゴールではなく、自分の目標や夢を叶えていく次のスタート地点として考え、日々の学習に取り組んでください。

1・2年生は、進級、つまり学年が1つ上がることによって今と立場が変わることをしっかり自覚して、その準備を進める時期となりました。多くの2年生が生徒会役員や専門委員長に積極的に立候補している姿を見て、とても頼もしく感じています。2年生が積極的になっているのは、3年生が頑張ってくれた証です。新しいリーダーも決

まり、世代交代を迎えます。3年生が先輩から渡されたバトンを2年生・1年生に渡します。2年生、1年生の皆さん、その自覚をしっかりと持って行動していきましょう。

最近あった、いいお話を一つ紹介します。一昨日の23日のお昼ごろ、松山市に住んでいるという方から学校に1本の電話がありました。その方が松山市のある商業施設のトイレを利用した際、野中生がいて、そこでの言葉遣いや対応が大変すばらしく、すがすがしい気持ちになったとのお褒めの言葉をいただきました。

他にも2学期、地域の方々から「いつもあいさつをしてもらえてうれしい」「お年寄りの方が困っている姿を見て助けていた」「バス通生とバス内で話をする機会があったが、とても礼儀正しくて感動した」など、皆

さんが学校の中だけでなく、学校の外での振る舞いをしっかりしていることに対してほめていただくことができました。

部活動やコンクールで入賞すること、とてもうれしいですが、賞状とかはないけど、人として大切にしてほしいことを自然な形で行うことができる皆さんを誇りに思います。

さて、成長の姿を見せてくれた中で、全校で考えてもらったことがありました。SNSの使い方と言葉の遣い方です。各学年で集まってもらい、先生方から話をいただきました。「のど元過ぎれば熱さ忘れる」ということわざがあります。この意味は、苦しんだり悩んだりしたことも、時間の経過とともに徐々に忘れることを表します。熱いものも飲みこんでしまえば、時間の経

過とともに熱さは感じられなくなるように、苦しいときに受けた助言や学んだことを忘れてしまえば、また同じことを繰り返してしまう、という意味です。

言葉も同じです。言葉一つで相手を勇気づけたり、安心させたりすることができる一方で、遣い方を誤れば心を傷つける、関係が悪くなる凶器にもなります。

皆さんは今どちらの遣い方をしていますか？誤った使い方しかできない人は、相手から信用されなくなるので、自分のもとから離れていきます。

SNSも言葉も自分と相手の心が元気になる、豊かになる使い方を皆さんにはしてほしいです。今一度、自分は誰も傷つけることはないSNSの使い方をしているか、言葉遣いをしているか、振り返りをお願いします。

最後に12月になってやっと冬らしくなってきました。年末年始、家族や帰省した人たちとの時間を楽しみながら、3学期に向けての準備もお願いします。令和8年1月8日、皆さんの元気な笑顔にまた出会えることを楽しみにしています。2学期もたくさんの笑顔と感動をありがとうございました。良い年を迎えてください。

令和7年12月25日

野村中学校長 浅川 和典